

◆大問題【どうして、かえるくんもかなしいの?】

◆「かなしい」という言葉を、教師自身が飼っていた犬を亡くしてしまったときのエピソードを話すことで、「おかわりできなくてかなしい」「宿題を忘れてかなしい」のようなことではなく、すぐくつらく耐えられないほどの気持ちであることをイメージさせた。

〈子どもたちの考え〉

- ・親友がかなしんでいるところを見るとかなしくなるから。
- ・かわいそうだから。
- ・自分が一度ももらえなかったらかなしいから。 など

1. がまくんが悲しんでいるところを出す。

- ①「うん、そうなんだ。」
- ②「今、一日のうちのかなしい時なんだ。・・・」
- ③「だって、ぼく、お手紙もらったことないんだもの。」
- ④「ああ。いちども。」
- ⑤「だれもぼくにお手紙なんかくれたことがないんだ。・・・」

↓

かえるくんは、最初はかなしくなかったことを確かめ、

①～⑤のどれを見て、かなしくなったのかを考える。

①、②、③は、子どもたちも違うと言い、(かなしかったら、「そりゃどういうわけ?」とか「いちどもかい?」とは聞かない) ④と⑤の対立になる。

2. かえるくんがかなしくなったのは④・⑤のどちらが原因か考える。

④が多数だったため、「少数派の⑤を読んでいって違ったら④にあるということがわかるね」と言い、

⑤の「だれも～」の文を読んでいく。

3. 「だれも～」のところで問題をつくる。

- ・なんで「いちどもかい?」とたずねられて、「ああ、いちども。」と答えたのに、「だれもぼくに～」ってもう一度言ったの?
- ・どうして「だれも」がついているの?
- ・どうして「なんか」がついているの?
- ・なんで「だれもぼくに～」って言った後に、「毎日ぼくの～」って言ったの? (言わなくていいのに)
- ・なんで「空っぽ」って言い方するの?
- ・なんで「空っぽさ。」って言ったの? (空っぽなんだよ。とかでいいのに)

・なんで「そのためなのさ。」って言ったの？

↓

「そのためさ。」の「その」は何をさすのか、という問題が出なかったため、こちらから出し、考えていく。

◆授業記録

「そのためさ。」の「その」は何をさすのか。

「だれもぼくにお手紙なんかくれたことがないんだ。

毎日、ぼくのゆうびんうけは空っぽさ。

お手紙をまっている時がかなしいのは、そのためなのさ。」

|     |  |
|-----|--|
| T1  | <b>お手紙をまっている時がかなしいのは、そのためなのさ。の「その」って何をさしてる？近くにあるよ。</b>                           |
| C1  | 「だれもぼくにお手紙なんかくれたことがないんだ。毎日ぼくのゆうびんうけは空っぽさ。」だから、毎日だれもぼくにお手紙をくれたことなく、ゆうびんうけが空っぽなこと。 |
| C2  | そこか。   |
| C3  | たしかに。  |
| T2  | <b>でも今さ、ゆりなさん2つのこと言ってくれたよね？どこで切れそう？</b>  |
| C4  | ゆうびんうけが空っぽさ。(②)と   |
| C5  | だれもぼくにお手紙なんかくれたことがないんだ。(①)   |
| T3  | <b>この①の文か②の文かで、さっきゆりなさんが言ってくれたこと分けることができるね。どっちだと思う？</b>                          |
| C6  | ②かな。   |
| C7  | ①だと思う。<br>①…5人<br>②…21人  |
| T4  | <b>②の人教えて？</b>   |
| C8  | 最後の文字が空っぽさって書いてあるから。   |
| C9  | 同じです   |
| C10 | どういうことか分かんない。  |
| C11 | お手紙をくれなくて、ゆうびんうけが空っぽだから、かなしい。  |
| T5  | <b>反対だ、って人いる？</b>  |
| C12 | ②だとゆうびんうけに何が入ってなくて空っぽか分からないけど、①だとお手紙をくれたことがないからゆうびん受けが空っぽ                        |

|     |   |
|-----|---|
| T6  | じゃあ、みんなゆうびんうけが空っぽって何が入ってなくて空っぽなの？   |
| CC  | お手紙、わかる。  |
| C13 | だれに、ってさなんかくれんかったから、そのっていうのに入るかなって思った。   |
| C14 | だれもくれたことがないから、それがかなしい。  |
| T7  | <b>がまくんがかなしいのって、何をしている時がかなしいって言ってるの？</b>  |
| CC  | お手紙をまっているとき   |
| T8  | <b>まっているときがかなしいんだ。お手紙をまっているときがかなしいんだね。それじゃあ、②の「毎日、ぼくのゆうびんうけは空っぽさ。」って、空っぽっていつ分かるの？</b> |
| CC  | まっている時  |
| T9  | <b>まっている時にもう空っぽだ、って分かる？</b>   |
| C15 | もうやめよ、って思ってゆうびんポスト見た時   |
| T10 | <b>かづきさん、今ぽつって言ったこともう！回教えて。</b>   |
| C16 | まっている時もないって分かるけど、やっぱりぼくが目をそらしてるうちに誰か入れてくれてるかもと思って、ゆうびんポストの中を見て、「あっやっぱりないな」って思う。       |
| C17 | げんかんの前にすわってましたって書いてあるよ  |
| T11 | <b>書いてあるね。がまくん待ってるじゃん。そのときに「あ～あ。ぼくのゆうびんうけは空っぽさ。」って分かるのかな？</b>                         |
| C18 | 見てみないとわからない。  |

「だって、ぼく、お手紙もらったことないんだもの。」と  
「だれもぼくにお手紙なんかくれたことがないんだ。」の違いを考える。

|    |   |
|----|---|
| T1 | <b>どんなところがちがう？</b>  |
| C1 | 「だれもぼくに」は「だれも」だけど、こっちは「だって」になってる。                                       |
| C2 | こっちは「お手紙もらったことないんだ」って書いてあるけど、「くれたことがないんだ」って書いてある。                       |
| T2 | <b>すごい。長い文でさしてくれた。ありがとう。細かく言うとどこがちがう？</b>                               |
| C3 | こっちは「ないんだ」だけど、こっちは「ないんだもの」って「もの」がついてる。                                  |
| C4 | 「だって、ぼく、」に点がついてるけど、「だれもぼくに」にはついてない。                                     |
| C5 | 「だって、ぼく、お手紙もらったことないんだもの。」と「だれもぼくにお手紙なんかくれたことがないんだ。」は言い方が違うだけで、同じこと表してる。 |
| C6 | そう！   |
| T3 | <b>言い方が違う。どうちがう？</b>  |

|     |  |
|-----|--|
| C7  | 「だって」と「だれも」も違うし、「ぼくに」の「に」がないし、「なんか」と「もらったこと」がちがうし、「くれたことが」が右はあるけど左はない。                 |
| T4  | <b>ちひろさん今言ってくれたけど、「くれた」と同じこと言ってるのどの言葉？</b>   |
| C8  | 右の方は、「もらった」だけど左は「くれた」。似た意味の言葉。   |
| T5  | <b>ちひろさんが、すごくいいこと言ってくれた。言ってることは一緒なんだけど、言い方が違う。なんでこんな言い方変えたんだろう？ちょっと、この2つの文音読してみない？</b> |
| T6  | <b>(音読後) どう変えた？</b>  |
| C9  | 「だれも～」の方をちょっとかなしくした。   |
| C10 | 右(だって～)は、かなしいだったけど、左(だれも～)はちょっと怒ってる  |
| T7  | <b>なんで怒ってるとおもったの？</b>  |
| C11 | だれもくれないから、腹が立ってる   |
| T8  | <b>がまくんの言葉のどこがなんか怒ってるなあって感じた？</b>  |
| C12 | だれも  |
| T9  | <b>だれもってところが怒ってると感じたんだ。</b>  |
| C13 | ぼくは、「ないんだ」   |
| C14 | なんか  |
| C15 | ことが  |
| C16 | くれた  |
| T10 | <b>すごく出てきたね。このがまくんのセリフ、(怒ってる気持ち) あると思う？ないと<br/>思う？</b>                                 |
|     | ある・・・4人  |
|     | ない・・・20人   |